



湘南桜友会報

創刊号

平成17年6月6日発行

発行責任者 竹内 猛
編集責任者 内海 孝夫
事務局 藤沢市鶴沼橋 1-2-4
ケゲヌマファースト 2階ノブハウス棟内

輪を拡げ、絆を強くしよう！

会長 竹内 猛
昭和33年 政経学部

桜の季節も過ぎ、少々肌寒い日々が続いていますが、青葉が若々しく映る清々しい5月となりました。



湘南桜友会の皆様には、ご健勝でご活躍のことと存じあげます。

昨年6月6日に発足した本会も、ここに満一年を迎えることになりました。桜友会本部そして神奈川・鎌倉の両近隣桜友会のご支援、何よりも会員の皆様の献身的なご努力があったればこそ、無事本日を迎えられるものと、有難く思っている次第です。

初年度につきましては後程詳しい報告をし、ご審議頂くわけですが、この一年心掛けたことは、「209名の会員同士が、顔見知りになり親しくなっていく」ことでした。

個々の会員は、学習院卒業（関係者も）で湘南

の住人という共通項はあっても、年代も学部学科も、また育った環境もまるで違うわけです。こうした会員同士の出会いの場を作ろう、という仲々難しい事業を企画し実施して頂きました。夏の「梨狩りバーベキュー大会」暮れの「年忘れ懇親会」など、それなりに成果をあげ、友達の輪が広がると共に、地域の方々にも湘南桜友会の存在を認知されはじめたなど感ずる今日此頃であります。

先ず足許を固めるということで、本年度も「友達の輪を拡げ、地域の人々に学習院在りを認識して頂く」ため「輪を拡げ、絆を強くする」事業を中心に実施の予定です。

湘南桜友会は、きっと素晴らしい会になります。そのため会報はじめ広報連絡手段を充実させます。どうぞご期待下さい。

最後に、この会の土台作りに、会員諸姉兄のご協力とご参加を切にお願い申しあげ、会長挨拶とさせていただきます。（第2回総会挨拶要約）

平成16年度の事業報告

6月6日 設立総会・記念パーティー
亀井桜友会長、田島院長にもご出席頂き、109名の方々にお集り頂きました。

8月22日 会員交流バーベキュー大会
梨・ぶどう狩りや卵拾い、バーベキューをファミリーを交えて54名で、真夏の一日を楽しみました。



(弁慶果樹園)

12月12日 クリスマス・年忘れ懇親会
会員の音楽家、秦 万里子(昭和49年女子高等科)さんの、観て、聞いて、楽しいトークありのクリスマスピアノコンサートでした。68名の方々にご参加頂きました。



同時に、新潟中越地震災害義援金を募りましたところ、56,380円の募金が集まり、日本赤十字社に寄付しました。

9月25日には、湘南・藤沢地区各大学同窓会間の横の連携と親睦交流及び情報交換を図る湘南ユニバーシティクラブに正式加盟しました。（平成17年3月末日の湘南桜友会会員数209名）

<会員紹介>

副会長 神崎信喜子

昭和 34 年 女子高等科

渋谷区千駄ヶ谷の自宅で、津軽家の長女として生まれ、学習院初等科、女子中等科、高等科と十二年間お世話になりました。



八歳からヴァイオリンを習い、桐朋の前進である「子供のための音楽教室」で合奏や楽典を学びましたのに、物にならず両親をがっかりさせました。結婚してから三人の子育てをしつつ、今もクラシック好きな主人とオペラやピアノ等の音楽会にはよくまいります。

また、「磯部^と淑女声コーラス」に入って八年位、楽しんで歌っております。その他主人がメンバーのロータリークラブの関係で、海外や国内のあちこちの大会に出席したり、「弁護士夫人の会」に入会して観劇や旅行に行ったり、初等科の卒業生の会「冠櫻会」ではハイキングやボランティア等に参加しております。一昨年の暮れ、三十七年間同居の姑を見送って、これから夫婦二人だけの生活をのんびり楽しみたいと思っております。

～第 2 回総会の報告～

5 月 14 日に 62 名の会員出席のもと総会が開催され、平成 16 年度の事業報告と決算及び平成 17 年度の事業計画（案）が、満場一致で承認されました。

収入の部		支出の部	
年会費収入	418,000	総会・パーティー費	744,143
記念パーティー収入	864,000	事務用品費	88,037
お祝い金	120,000	通信費	257,235
事業収入	106,453	印刷費	10,825
仮受金	2,000	雑費	500
設立準備会残金	54,775	慶弔積立金	41,800
		繰越金	422,688
合計	1,565,228	合計	1,565,228

<事務局便り>

事務局長 間宮 茂

昭和 54 年 経済学部

藤沢在住の高澤 寛（昭和 35 年経済学部、桜友会常務理事）さんの「湘南に桜友会支部をつくりましょう」という呼びかけに、平成 15 年 5 月 18 日に、18 名が一堂に会しました。



世代を越えても同窓生の絆は強く、約 1 年の準備期間を経て、昨年発足に至りました。

その間に、竹内会長との打ち合わせは、21 回にも及び、様々な苦労もありましたが、湘南桜友会を立ち上げていく喜びを事務局長として経験できましたことを、たいへん嬉しく思います。

故田中 茂夫（昭和 32 年政経学部）さんとは一度しかお会いできませんでしたが、平成 15 年 10 月 27 日に突然お亡くなりになりました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

不慣れた事務局長ゆえに、ミスも多く、会員の皆様には、ご迷惑をおかけしておりますが、今後ともよろしく願います。

また、竹内 猛会長、高澤 寛監事には常日頃から、良きアドバイスを頂き、激励を受けておりますことを、心から感謝申し上げます。

～平成 17 年度の事業予定～

- 7 月 31 日 地引き網大会（詳しくは別紙）
辻堂海岸「五ろ引網」
- 9 月中旬 会員交流バーベキュー大会を予定
湘南台「弁慶果樹園」
- 10 月下旬 観劇会、講演会等を予定
- 12 月初旬 クリスマス・年忘れ懇親会を予定

編集後記

年 2 回の発行を目標に、今般創刊号を発行するのはこびとなりました。

今後とも会報編集に皆様のお力添え下さいますようお願いいたします。

（編集担当 内海孝夫・櫛原直樹・品川朋代）